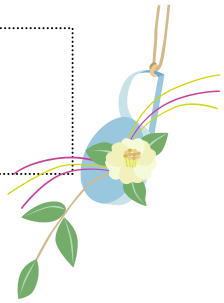
New Gate

知立中学校　第１学年

「学年通信」　No. 9

平成26年　1月7日

あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願いします



敵は己自身のみ

あけましておめでとうございます。タイトルにしたこの言葉は，自分自身が中学生の時に先生からいただいた言葉です。この言葉は「なにをするにも自分が一番の敵である」という意味です。例えば宿題をサボってしまったとすると，翌日先生に出せなかった言い訳を考えると思います。言い訳を自分で探っていくと，初めにたくさんの言い訳が出てきます。塾があったからとか，友達との約束があったからとかたくさんあると思います。しかし，はたして仕方がなかったのか考えると，そうではないことが多いと思います。塾から帰ってきてもテレビを見てしまっていたり，友達と遊んだ後だから疲れたと言って少し眠っていたり…実は宿題をできたけれど，「まあいいや」とか「面倒だな」という“自分への甘え”が原因であったりします。実は私自身がそんな甘い人間でした。部活をしたら「疲れて勉強ができません」と先生に言い訳をしたり，時には仮病を使ってできないことにしたりしていました。次第に成績は下がり，気が付くと，何に関しても面倒になっていました。そんな自分を見かねて当時の担任の先生が私にくれた言葉が「敵は己自身のみ」でした。初めは自分を否定されていやな気持ちでしたが，その一つ一つの指摘がすべて当てはまっており，自分がすごくみにくいことに気が付きました。それからは，常にその言葉を胸に「面倒だな」，「嫌だな…」と思ったときには自分の甘い気持ちに負けないようにしました。たったそれだけのことなのに，できなかった勉強ができるようになり，部活でも急激に上達することができました。自分の甘さがこんなにも自分をだめにしてしまうのかと痛感した瞬間でした。

みんなはお正月，有意義な時間を過ごせましたか？大掃除や宿題など，たくさんやらなければならないことがありましたが，しっかりできたでしょうか？楽しいテレビ番組をやっているからとか，のんびりしたいからとか…自分の甘い気持ちにそそのかされて，つい自分を甘やかしてはいませんか？何をするにも，まずは自分自身が敵として存在すると思います。その自分に勝てる強い心は，やがて向上心に変わります。「まだまだだめだ」と自分自身を高めることができるからです。

さあ新しい年の始まりです。学校生活でたくさんの甘い自分が出てくると思います。そんな時，この言葉を思い出して，自分という敵を乗り越えて新しい自分，新しい世界を切り拓いていきましょう。

１年学年担任　矢田 真士